

令和元年 添削の対応

1. 添削対応

研究会の予測課題(8/12、8/26、9/9)に対して、メールによる「添削対応」を実施する。
資格学校の添削とは、以下の点が大きく異なる。

- ① 作図及び記述内容は、2時間以上かけて詳細にチェックする(下図チェック参照)。
⇒資格学校では、作図終了後、各講師のチェックを受けるが、対応人数の制限から各10~30分程度のチェック指導となる。作図も記述もチェックの多さが、その方の実力向上へ直結する。
- ② 現在のランク I ~IVが判明する(ランク表は研究会独自のものであり試験元とは関係がない)。
⇒自分の作成した図面と記述は、どこが減点となり、そのランク評価となったかが分かる。
これにより、どこを改善すればランク I へ入るか等の判断ができるようになる(下記採点表参照)。

2. 添削申込み方法

作図と記述の添削は、下記の手順で受付となる。

⇒添削には、1件について2時間以上かかることから、別途3千円でのご対応とさせていただきます。

- ① 各自の作図、記述した内容をメール添付する。 ⇒事前に研究会へ3千円/回入金必要
- ② 研究会でチェック赤入れとランク評価表を添付返信する。 ⇒返却まで概ね3日以内
- ③ 予測課題への対応である(予測課題は3案なので、最大で3回)。 ⇒複数回の申し込みも可

ご入金方法は、以下の通り(一度の複数回のお入金も可:その旨のメール連絡を下さい)。

- ゆうちょ銀行へのご入金方法:「セ」選択⇒「〇-九」店選択⇒「当座」選択⇒「0292049」番号選択(7桁にて0番号追加)⇒「ケンチクシカクケンキュウカイ」選択⇒ご入金
- ゆうちょ銀行ATMの場合は、上記以外に下記方法でも入金可能です。
「00160-6」記号選択⇒「292049」番号選択⇒「ケンチクシカクケンキュウカイ」選択⇒ご入金

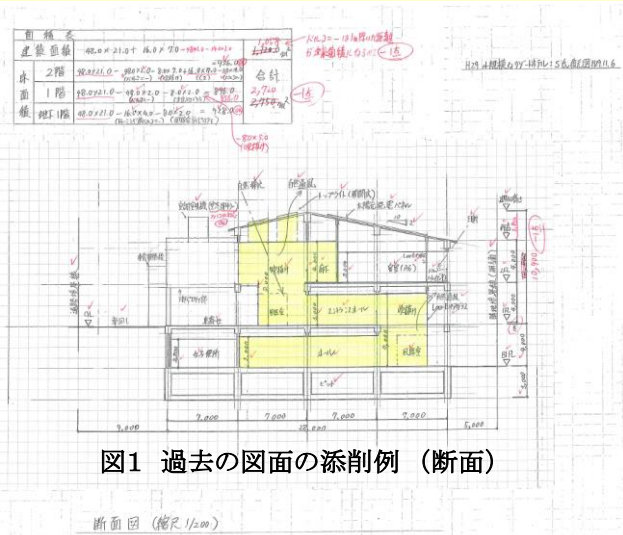


図1 過去の図面の添削例(断面)

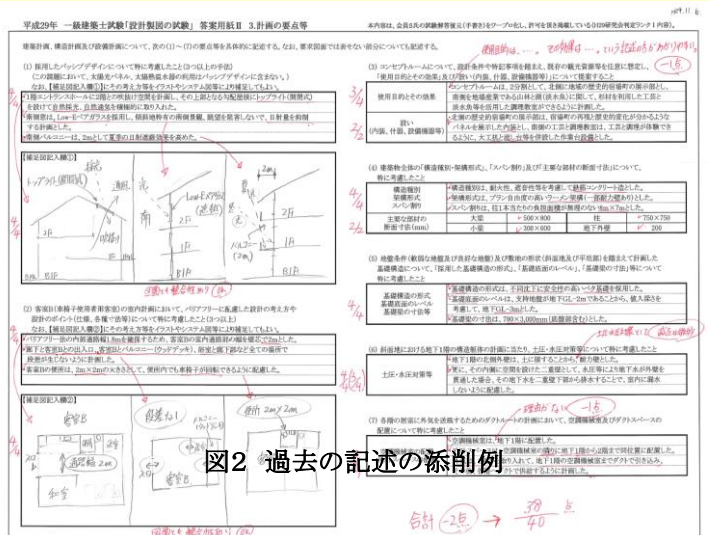


図2 過去の記述の添削例

平成29年度一級建築士試験(設計製図の試験) 答案用紙Ⅱ 3.計画の要点等

2017.10.8 建築実務研究会

「小規模リゾートホテル (2017.10.8本試験対応)」の採点一覧表

| 項目 | 採点基準 | 採点結果 |
|----------------|---|--|
| 1. 採点結果 | <p>① 採点結果</p> <p>② 採点結果</p> <p>③ 採点結果</p> | <p>① 採点結果</p> <p>② 採点結果</p> <p>③ 採点結果</p> |
| 2. 大きな不備(ランク別) | <p>① 本完成</p> <p>② 地下1階以上で完成していない</p> <p>③ 重要要素が4箇所以上2.0倍以下でない</p> <p>④ その他、問題しているもの</p> | <p>① 本完成</p> <p>② エントランスホール</p> <p>③ コンテナーホール</p> <p>④ 重要要素が4箇所以上2.0倍以下でない</p> <p>⑤ その他、問題しているもの</p> |
| 3. 要素の評価 | <p>① 採点結果</p> <p>② 採点結果</p> <p>③ 採点結果</p> | <p>① 採点結果</p> <p>② 採点結果</p> <p>③ 採点結果</p> |
| 4. 採点の結果 | <p>① 採点結果</p> <p>② 採点結果</p> <p>③ 採点結果</p> | <p>① 採点結果</p> <p>② 採点結果</p> <p>③ 採点結果</p> |

図3 過去の採点一覧表